

所 属 有限会社 日吉水産  
氏 名 いざき ひろし  
猪崎 弘志 (36 歳)  
船 名 だいごじゅうごよしまる 122 トン  
漁業種類 ベニズワイかにかご漁



### ～居酒屋開店資金 2 はべにずわい漁でしっかり稼ぐ！～

「漁業で稼ぐ」。板前時代、自分の料理で喜んでもらえることにやりがいを感じ、将来は境港で自分の店を持ちたいと思っていた。3年前、開店資金の準備のために仕事を探していたところ、水産高校の同級生からべにずわい漁船の乗組員の誘いを受け即決した。こうしてべにずわい籠漁の漁師となった。

漁場の多くは日韓暫定水域内にあり、韓国船との接近も多い。また、時化する冬の日本海で操業するのは、決して楽な事ではない。だが、「自分は船酔いもしないし、多少しんどい事もあるけど、仕事なので気にならないです。それにたくさんべにずわいが獲れた時は気分が高揚しますね」と穏やかに語る姿は力強い。

一度漁へ出ると、1週間寝食を共にする船員同士の関係はとても良好で、船内の居心地が良い。長期休暇には遠出して一緒に飲みに行くこともあるそうだ。自分の居酒屋を持つという目標までは、まだ少し時間が掛かるが、猪崎さんなら達成してくれるだろう。

### ～奥さまもやる気に満ちあふれている～

休漁時には、奥さまと遊びに行く仲よし夫婦だ。また、猪崎さん自身は航海士免許を持っていないが、奥さまが取得しようと計画中。将来的には、奥さまが魚介類を獲ってきて、猪崎さんが調理する夫婦一体となった肴の美味しい居酒屋が境港に出来るかも知れない。

(文責：田中 秀一)